

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 41 市民力・地域力  
**実施施策 411 市民活動団体等の活性化**  
**創生** 評価部局： 市民自治部 関連部局： 総合政策部

**実施施策の目標**  
 地域内で活動する市民、事業者、各種団体などの多様な主体が参画する地域自治組織における地域ビジョン等を踏まえた主体的なまちづくり活動を支援する。  
 地域活動において中心的な役割を担う自治会への加入率を向上させることや、地域自治組織に対して地域総括交付金を交付し、地域の実情に応じた活動を展開いただくことで、より一層、地域コミュニティの基盤強化を図る。  
 また、市民活動団体等が地域活動や交流の拠点として活用している共同利用施設等を、より有効に活用いただくとともに、そのあり方について、地域組織の参画のもと検討する。  
 市民活動に対する全般的な支援を行っている市民まちづくりプラザにおいては、市民活動団体等と連携を深めながら、団体間のネットワークづくりの推進など、様々なまちづくり活動を支援することにより、市民活動の活性化を図る。  
 これらの取り組みを基本とし、地域と市が連携していくことで、地域課題の解決に市民力・地域力が更に発揮されることを目指す。

**令和4年度の計画**  
 地域自治組織におけるウィズコロナ、アフターコロナでの地域活動、また、地域活動の担い手の発掘や、地域の実情に応じた課題解決等、地域ビジョンに基づく活動に対して、地域総括交付金を交付し支援する。  
 地域自治組織や自治会が行う活動に対して、市から情報提供や助言等を行うなど、それぞれの連携を強化しながら、スムーズに活動が実施できるよう支援するとともに、地域活動における大きな課題の一つである担い手不足の解消に向け、様々な世代の方が地域活動に参画しやすい環境を整えていくことを目指し、地域自治組織のデジタル化を支援する。  
 地域活動の拠点となる共同利用施設等について、指定管理者等と連携を密にし、コロナ禍における感染対策をしっかりと行いながら有効に活用いただけるよう支援する。  
 市民まちづくりプラザにおいて、市民活動団体等のニーズに沿った講座の実施や活動における助言等、丁寧な支援を継続しながら、市民活動団体等に市民まちづくりプラザへ積極的に登録の上、ご活用いただき、市民まちづくりプラザを拠点とした団体間のより強いネットワークづくりを推進するなど、市民活動の活性化を目指す。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由 ウィズコロナ、アフターコロナに向けての地域活動のニーズに柔軟に対応しながら支援することができ、市民活動の活性化を進めることができた。

**成果**  
 地域自治組織に対し、地域総括交付金の交付及び活用方法の助言や地域ビジョン策定の支援を行うことで、地域コミュニティの基盤強化を進めることができた。また、デジタル化に関して、LINE活用講座の開催や様々な機会を捉えた情報提供等、地域のニーズを踏まえながら必要な支援を行い、地域自治組織等のデジタル化への機運を高めることができた。  
 共同利用施設等の玄関扉に、暗証番号で開錠するスマートロックを整備し、鍵の受渡しの機会を減らすことで感染リスクの低減や管理の負担軽減を進めることができた。今後の施設のあり方については、複数の地域において地域組織の参画のもと検討を進めることができた。  
 市民まちづくりプラザにおいて、様々な講座や相談等を通じて市民活動を多方面から支援し、参画と協働によるまちづくりを推進した。特に、団体同士の交流促進を図る「まちプラ交流カフェ」や活動テーマを括りとした「まちプラ交流イベント」、地域活動のデジタル化や情報発信を支援する講座を開催するなど、市民活動団体等のニーズに対応した活動支援に取り組んだ。

**課題**  
 地域活動においては、コロナ禍の影響により、十分な交流活動ができない状況や、活動の負担軽減のため、デジタルを活用した新しい方法での活動が求められているが、地域間で機運の高まりや環境整備に差があるため、それぞれの地域の状況に応じたきめ細かな支援が必要である。  
 また、市民活動団体等の活動を継続的に支援すると共に、更なる市民活動の活性化を図るため、市民まちづくりプラザの管理運営を担う中間支援組織と連携しつつ、支援体制の強化と地域人材の育成を図る必要がある。

**令和5年度での対策・対応**  
 引き続き、地域自治組織において、地域の実情に応じた課題解決に向けた活動を展開していただけるよう、地域総括交付金の交付およびその活用方法についての助言などの支援を行う。特に、地域活動の情報発信の強化や組織内での情報共有を効率化することで、役員の負担軽減を実現できるよう「ペーパーレスな地域活動」を目指し、小学校区組織の活動拠点施設へのWi-Fi整備等によりデジタル化支援を進める。  
 共同利用施設等においては、有効に活用していただけるよう、地域と協議しながら、利用しやすい施設を目指す。  
 市民まちづくりプラザにおいて市民活動団体等のニーズに沿った講座の実施や、活動への助言等、丁寧な支援を継続しつつ、団体交流の促進により団体相互の強いネットワークづくりを推進することにより、市民活動の活性化に取り組む。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	自治会加入率(%)	↑	自治会の加入率<加入世帯/世帯数>	目標	59	60	60	61	
				実績	59	58	56		
②	地域総括交付金交付団体数	↑	地域ビジョン策定が完了し地域総括交付金が交付された地域自治組織の数	目標	11	14	15	16	
				実績	4	11	12		
③	共同利用施設等利用人数(人)	↑	利用者人数(R3からは、新型コロナウイルス感染症による影響を加味)	目標	333,600	334,100	334,600	335,100	
				実績	400,322	229,033	301,714		
④	まちづくりプラザ新規登録団体数	↑	まちづくりプラザ新規登録団体数(R元に関しては開館期間3ヶ月間のみの実績数値)	目標	12	12	12	12	
				実績	3	13	17		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
411013	地域自治推進事業	○	51,819	32,412	57,242	20,342	02	01	07	まちづくり推進課

事務事業 コード	事務事業名	主 要 事 業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
411020	共同利用施設管理運営事業	○	60,980	6,550	66,761	10,171	02	01	14	まちづくり推進課
411032	共同利用施設整備保全事業	○	38,438	7,389	44,612	7,628	02	01	14	まちづくり推進課
411040	姉妹都市交流事業		0	1,427	81	1,695	02	01	07	まちづくり推進課
411052	地域活動拠点整備事業	○	279,182	15,115	105,657	14,409	02	01	14	まちづくり推進課
411060	つつじ賞事業		48	588	67	763	02	01	01	秘書課
411070	市民まちづくりプラザ事業	○	7,504	8,397	7,481	9,324	02	01	07	まちづくり推進課
事業費合計(千円)			R3		R4					
			437,971		281,901					

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 42 都市ブランド  
**実施施策 421 都市ブランド戦略の推進**  
**創生** 評価部局： 総合政策部 関連部局： 都市活力部

実施施策の目標	本市への移住・定住促進を目的とし、本市に「訪れたい」「住みたい」「住み続けたい」と思ってもらうために観光スポットやイベント情報をはじめ、安全・安心なまちづくりや子育て施策、交通の利便性や買い物至便など暮らしやすい住環境など、本市の魅力をマスメディアやインターネットなど多様な媒体を活用して効果的にPRする。 また多方面で活躍している伊丹大使の積極的な活用や、民間企業等と連携するなど、官民連携を図りながら広くシティプロモーションを実施する。		
令和4年度の計画	本市の魅力を紹介するPR冊子を作成し、来街者の多い施設やイベント等で配架・配布する。不動産事業者と連携した移住・定住促進PR活動や本市を含めて近隣地域で転居先を検討している方を本市の魅力を紹介するWEBページに誘うために、Googleリスティング広告とLINE広告を行う。市役所新庁舎1Fに、伊丹大使にゆかりのある品を展示するスペースを新設する。伊丹ミュージアムのリニューアルに合わせた日本遺産PRイベントの実施や阪神間日本遺産推進協議会の構成市や酒造組合、兵庫県と協力して、日本遺産の認知度向上を図るために市内外でPRIに取り組む。		
令和4年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	官民連携事業として伊丹市PR冊子の発行やインターネットを活用した広告で効果的な情報発信を実施した。コロナ禍も影響し、観光入込客数は目標に達しなかったが観光物産ギャラリーの販売額は目標額を達成した。
成果	官民連携で伊丹市PR冊子「イイ！いたみ」のリニューアルと、ターゲットに訴求した情報発信を行うためGoogleリスティング広告とLINE広告を実施した。また、伊丹市PR動画を作成し広告配信や市内大型商業施設等での放映や、伊丹大使を活用した情報発信を行った。 コロナ禍での行動制限がある中、いたみ花火大会等大規模イベントを感染症対策を講じて開催。航空会社のコンテンツ活用や日本酒試飲機の導入により日本遺産をPRし、認知度向上に繋がった。その他、市内小学校で日本遺産関連の出前講座を通じて地域への「愛着」「誇り」の醸成を図った。		
課題	官民連携によるシティプロモーションの推進。市内観光地への観光誘客策の改善。		
令和5年度での対策・対応	伊丹市PR冊子「イイ！いたみ」の改訂、Googleリスティング、LINE広告の継続実施。伊丹大使を活用した情報発信や大手不動産事業者と連携したシティプロモーション事業の実施。 阪神間日本遺産推進協議会の構成市と連携し、日本遺産の回遊性の向上を図る他、構成市のイベントに相互参加することでPR効果を高める。		

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				-	R元	R3	R4	R5	R6
①	観光物産ギャラリー来場者数(人)	↑	観光物産ギャラリーにおける来場・案内者数	目標		35,300	39,200	39,400	39,600
				実績	39,282	30,059	39,002		
②	観光物産ギャラリー販売額(千円)	↑	観光物産ギャラリーにおける販売額	目標		18,300	22,800	23,000	23,200
				実績	22,879	19,199	28,299		
③	転入超過数(人)	↑	住民基本台帳における転入超過数(累積)	目標		300	600	900	1,200
				実績	342	-207	119		
④	観光入込客数(千人)	↑	市内観光地への観光入込客数	目標		3,100	3,100	3,100	3,100
				実績	2,738	1,931	2,498		
⑤	シティプロモーションコンテンツ閲覧数(千回)	↑	伊丹市ホームページ「未来へつなぐまち伊丹」コンテンツ閲覧回数(延総数)年間PV(ページビュー)	目標		48	48	48	48
				実績	34	50	58		
⑥	Visit ITAMI投稿数(回)	=	Visit ITAMIの年間投稿回数	目標		24	24	24	24
				実績	59	19	12		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
421010	イベント等推進事業	○	112	5,458	39,100	10,171	07	01	03	空港・にぎわい課
421023	シティプロモーション推進事業	○	6,858	30,229	14,339	25,428	02	01	06	広報・シティプロモーション課/空港・にぎわい課
421030	観光物産ギャラリー管理運営事業		16,428	5,038	17,060	2,543	07	01	03	空港・にぎわい課
421040	阪神北地域インフォメーション事業		200	3,779	200	5,933	07	01	03	空港・にぎわい課
421052	いたみ花火大会事業				39,000	11,019	07	01	03	空港・にぎわい課
421062	TSU・NA・GUいたみGoToキャンペーン事業				9,568	4,238	07	01	03	空港・にぎわい課/文化振興課

事業費合計(千円)	R3	R4
		23,598

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 42 都市ブランド  
**実施施策 422 中心市街地のにぎわい創出**  
**創生** 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

**実施施策の目標**  
 市民がまちの魅力を実感し、愛着や誇りを持てるよう、市民や商業者、関係団体と連携・協力して伊丹らしいイベントを実施することにより、にぎわいと活力のあるまちづくりを進める。また、市民とともに体験し共感する中で、市外の方には「住みたい」、市内の方には「住み続けたい」と思って頂けるようなまちづくりに取り組む。  
 そのために、これまでの歴史資源や観光資源、集積された都市機能、市民や商業者を始めとする関係機関とのネットワークを活用し、利便性に優れた、歩いて楽しい、歩いて暮らせる、質の高い中心市街地のまちづくりを進める。  
 特に、現状のコロナ禍においても感染症拡大防止策を講じ「新しい生活様式」に対応する中で、市民・事業者等を中心とした「伊丹まちなかバル」に代表されるにぎわい創出イベントの支援や、市民の活発な文化・芸術・まちづくり活動の支援、文化施設と周辺店舗との連携事業の支援などを通じ、活性化事業を推進する。

**令和4年度の計画**  
 第3期伊丹市中心市街地活性化基本計画に基づき、市民・商業者・まちづくり会社・商工会議所等多様な主体と連携し、これまで進めてきた「伊丹まちなかバル」に代表される賑わい創出イベントの支援や、「日本遺産」等本市の歴史的資源を活用した事業、「市立伊丹ミュージアム」を活用した賑わい創出事業、中心市街地内を歩いて巡る「体験型周遊イベント事業」、三軒寺前広場を活用した賑わい創出事業等を実施することにより、中心市街地に訪れる市民・来街者を増加させ、回遊性を向上させる。また、新たに令和4年度より成果指標の測定手法として採用するビッグデータのリサーチツール「DS.INSIGHT」を活用し、流動人口や検索情報等の分析データを、各種事業の見直し・改善に役立てる。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 新型コロナウイルス感染症の影響で、文化施設等の利用者数や流動人口は目標を下回る結果となったが、三軒寺前広場でのイベント開催数に関しては、目標を上回るイベントが開催され、まちの魅力・にぎわいづくりに寄与することができた。

**成果**  
 にぎわい創出事業に関して、いたみ花火大会や伊丹まちなかバル、まちなかイルミネーションといった大規模イベントを感染症対策を講じた上で開催することができた。また、令和4年4月22日にグランドオープンした市立伊丹ミュージアムでは、著名な絵本作家による2つの企画展に多くの人が訪れ、中心市街地内店舗に誘導する企画を実施するなど、にぎわい創出の取組みを展開した。

**課題**  
 イベント開催日以外の恒常的なにぎわいの創出並びに多様な文化施設の活用、魅力のある店舗が連続する商業空間の創出、人口減少に備えた都市機能の維持が必要である。

**令和5年度での対策・対応**  
 恒常的なにぎわい創出を図るため、主に公共空間の利活用、遊休不動産の再生事業として、官民が連携してエリアごとの価値を向上させるエリアマネジメント促進事業を強化する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度				
					R元	R3	R4	R5	R6
①	文化施設等利用者数(人)	↑	文化施設等5施設(文化会館・演劇ホール・音楽ホール・伊丹ミュージアム・こば蔵)の利用者数(アウトリーチ事業の参加者数含む)	目標	767,900	891,900	901,900	911,900	
				実績	890,863	526,956	798,519		
②	三軒寺前広場でのイベント開催数(種類)	↑	三軒寺前広場で実施されたイベントの種類	目標	20	20	21	21	
				実績	19	14	24		
③	中心市街地平均来街者数(休日通行量)(人)	↑	例年10月に実施している休日通行量(歩行者・自転車)調査の1調査地点当りの平均値	目標	6,590				
				実績	8,238	7,050			
④	中心市街地4エリアにおける1日あたりの流動人口(4エリア合計)	↑	中心市街地の4エリアにおいて一定時間滞在する住民と来訪者の延べ人数(流動人口)を毎年度末に「DS.INSIGHT」で計測する	目標	102,000	112,200	123,420	135,760	
				実績	168,064	99,190	96,918		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
422013	中心市街地活性化事業		6,864	12,176	3,098	9,324	07	01	02	空港・にぎわい課

事業費合計(千円)	R3	R4
		6,864

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 43 歴史・文化  
**実施施策 431 文化財・郷土資料の保護と活用**  
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

**実施施策の目標**  
 所有者等のご協力のもと、修史等専門委員会との連携により、現地調査や資料研究に取り組み、その成果を報告することで、本市の幅広く深い歴史を発信していく。  
 郷土にゆかりのある歴史・民俗資料を収集・保管・展示するため、調査・研究に取り組むとともに、市民からのレファレンスに対応し、主体的な学びの醸成を図る。  
 市内の文化財保護団体との協働により、文化財の適切な保護・活用と市民啓発に取り組み、郷土に対する理解や愛着を深める。

**令和4年度の計画**  
 「旧村調査」等調査・研究を継続し、小西家資料の研究成果を『史料集14』として刊行する。『史料集13』での研究成果を、市立伊丹ミュージアムでの「荒木村重展」で活かす。市が養成し主体的に活動している文化財ボランティアとともに、国重文「旧岡田家住宅」をはじめとした文化財の情報発信に努める。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 コロナ禍において団体の活動が制限されたことから講座等参加者数が目標値を下回ったが、『史料集14』の発刊および『史料集13』における研究成果の活用を計画どおり行い、文化財保護団体とともに文化財の情報発信を行うことができた。

**成果**  
 郷学明倫堂初代教頭・橋本香坡と酒造家との交流に関する調査研究成果を『史料集14』として刊行したほか、『史料集13』等における研究成果を踏まえた荒木村重展やその関連講演会を開催し、市民や市外からの観覧者に郷土の歴史を広く周知できた。文化財ボランティアの会をはじめ文化財保護団体とともに、数多くの指定・未指定文化財を活かした啓発活動をすることができた。

**課題**  
 本市の歴史を深め、郷土に対する市民の理解や愛着を深めるため、引き続き調査研究を継続していくとともに研究成果を広く市民へ還元していく必要がある。文化財保護団体の団員の高齢化が進み、活動縮小や指導者不足による休会を余儀なくされる団体が出ている。

**令和5年度での対策・対応**  
 修史等専門委員会と連携しながら歴史資料の調査研究を行い、令和4年度発刊の『史料集14』を含む成果を伊丹ミュージアムにおける展示事業で活用する。また、文化財保護団体の活動目的が達成できるよう、継続可能な活動の確保に向けて支援する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	文化財保護関係団体会員総数(人)	↑	文化財保護関係団体の会員・団員の合計	目標	1,330	1,335	1,340	1,345	
				実績	1,332	1,280	1,105		
②	歴史民俗・文化財関連事業の参加者数(人)	↑	文化財担当主催・共催、関係団体主催の事業参加者数	目標	6,980	6,985	6,990	6,995	
				実績	6,984	3,130	4,018		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
431010	博物館管理運営事業		5,475	4,199	-	-	0	0	0	文化振興課
431020	博物館事業活動推進事業		2,077	3,359	-	-	0	0	0	文化振興課
431032	博物館機能移転事業		19,545	15,954	-	-	0	0	0	文化振興課
431040	資料修史事業		14,352	3,359	8,074	6,781	02	01	07	文化振興課
431062	伊丹廃寺史跡等買上げ事業		52,204	1,344	60,610	1,271	02	01	08	文化振興課(文化財担当)
431080	文化財管理事業		5,406	3,275	5,381	3,729	02	01	08	文化振興課(文化財担当)
431090	埋蔵文化財保存事業		21,883	7,641	21,020	8,222	02	01	08	文化振興課(文化財担当)
431100	文化財保護活用事業		3,787	588	1,153	763	02	01	08	文化振興課(文化財担当)

事業費合計(千円)	R3	R4
		124,729

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 43 歴史・文化  
**実施施策 432 芸術・文化活動の促進**  
**創生** 評価部局：都市活力部 関連部局：総合政策部

**実施施策の目標**  
 本市の「文化振興施策にかかる指針」の基本理念「文化芸術がそばにあるまち」に基づき、文化資源を活用し、まちの魅力を高めるため、学校や地域と連携したアウトリーチ事業を実施するなど世代間の交流を図り、若年層を始めとする誰もが身近に文化芸術に触れ合える心豊かな社会の実現を目指す。  
 また、コロナ禍で行った動画配信など新しい手法を用いた事業を展開するなど文化施策の更なる推進を図る。  
 市内文化施設では、市民や団体が自らの文化芸術活動を表現できる場として、地域や世代にとられることのない多様な事業を実施する。  
 また、市内文化施設が人や店舗、情報が集まる中心市街地に立地している好条件を踏まえ、施設を個々の単位ではなくエリアとして捉え、他施設や周辺店舗等も含めた回遊性のある事業や関係者の連携を強化し、都市の魅力創出や活性化、観光振興にも繋がる事業を展開する。

**令和4年度の計画**  
 文化会館は子どもの感性を育む鑑賞事業、にぎわい創出事業などを行い、音楽ホールは世界の音楽を紹介する特色のある事業、講座・教室事業などを行い、演劇ホールは経営改善に努めつつこれまで培ったものを一部継承しながら運営する。あわせて文化3館の施設や事業の在り方について引き続き検討していく。また、施設の安全性や利便性を確保するため、改修工事などを行う。  
 伊丹ミュージアムは、統合前の各施設が培ってきたノウハウを活かして、歴史・文化・芸術にかかる事業を相乗的に展開する。人気の高い絵本展の他、分野を越えたハイブリッド展、総合所蔵品展の開催、各ジャンルの講座事業など多数実施するほか、他施設との連携を図る。  
 その他、団体への助言等による活動支援を継続し、市民が文化芸術に触れる機会を創出する。

**令和4年度事後評価** ☆☆☆ 評価の理由  
 コロナ禍において必要な感染防止対策に努めながら、全施設とも市民が文化芸術に触れる機会や体験、学習機会の提供、市民参加型の事業展開など特徴ある事業を多数実施した。特に初年度となる伊丹ミュージアムでは、人気絵本作家による展覧会をはじめ、新たな講座・イベントなど実施し、多数の来館者を迎えることができた。

**成果**  
 全施設とも来館者数や利用料金収入は昨年度と比較して大幅に増加した。オープン初年度となった伊丹ミュージアムでは、人気絵本作家による展覧会や分野横断型の特別展や企画事業などが話題となり、利用者数は20万人を超えた。また、日本遺産関連事業、施設間連携や地域との連携事業によりまちのにぎわい創出が図られた。

**課題**  
 コロナ禍、デジタル化の急速な進展など文化行政を取り巻く社会情勢の変化に対応した、持続的・発展的な文化振興施策の方向性を示す必要がある。また、文化施設の老朽化への対応や施設のさらなる魅力向上、まちのにぎわい創出に向けた取組みの継続と充実を図っていく必要がある。

**令和5年度での対策・対応**  
 R6年度策定を目指す(仮称)伊丹市文化振興ビジョン策定に向け、市民意識調査や市内中学生・高校生アンケート、関係団体ヒアリングを通じて文化に対する意識を把握し方向性を探る。また、文化3館の施設や事業のあり方を引き続き検討する。市立伊丹ミュージアムについては、さらなる魅力向上を図り、デジタルミュージアムを導入する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	文化施設利用者数(人)	↑	文化施設(文化・演劇・音楽・美術・工芸・郷町・柿衛)の利用者数(アウトリーチ事業の参加者数含む)	目標	406,000	530,000	540,000	550,000	
				実績	528,888	233,461	507,248		
	② 若者(小・中・高校生)向けの公演事業・講座等の参加入場者数(人)	↑	若者向け公演・講座等の入場者数	目標	8,800	22,000	23,000	23,500	
				実績	18,468	7,214	92,710		
	③ 文化団体イベントへの来場者数(人)	↑	文化団体(茶道・いけばな・芸協・コーラス・シティフィル・市吹・市吹連)の主催による主なイベントへの来場者数	目標	22,000	23,000	24,000	25,000	
				実績	21,891	6,002	12,643		
	④ 共催・後援件数(件)	↑	市民団体の文化事業を支援した件数	目標	66	67	68	70	
				実績	65	35	42		
	⑤ 文化団体会員数(人)	↑	文化団体(茶道・いけばな・芸協・コーラス・シティフィル・合唱団・市吹・伊丹太鼓)の会員数	目標	1,270	1,280	1,290	1,300	
				実績	1,266	1,036	1,017		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
432010	文化会館管理運営事業	○	170,137	2,183	174,217	4,238	02	01	07	文化振興課
432020	演劇ホール管理運営事業	○	84,692	4,366	57,082	4,238	02	01	07	文化振興課
432030	音楽ホール管理運営事業	○	81,834	2,603	83,422	4,238	02	01	07	文化振興課
432042	みやのまえ文化の郷再整備事業		1,391,696	15,115	-	-	02	01	07	文化振興課
432050	伊丹ミュージアム管理運営事業<名称変更前「みやのまえ文化の郷管理運営事業」>	○	91,507	4,534	237,091	5,933	02	01	07	文化振興課
432060	文化・スポーツ財団運営補助事業	○	78,990	2,771	93,639	4,662	02	01	07	文化振興課
432070	柿衛文庫運営補助事業		47,019	1,847	-	-	02	01	07	文化振興課
432082	文化施設整備保全事業	○	105,444	3,779	157,171	6,781	02	01	07	文化振興課
432090	芸術文化振興事業		1,021	4,366	1,325	5,086	02	01	07	文化振興課

事務事業 コード	事務事業名	主 要 事 業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
432100	文化団体補助事業	○	6,434	8,397	7,515	6,781	02	01	07	文化振興課
432110	鴻臚館管理運営事業		2,401	840	2,418	1,949	02	01	05	秘書課
事業費合計(千円)			R3		R4					
			2,061,175		813,880					

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 44 商工業  
**実施施策 441 商店街の活性化**  
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

**実施施策の目標**  
 現在、本市には17の商店街等が存在している。これらの商店街等は様々な業種の事業者によって組織されているが、そのほとんどが小規模企業者であり、大規模店舗等の進出により、個々の事業者は厳しい経営環境におかれている。そこで、各商店街等では、加盟事業者が協力し合い、それぞれに特色のあるイベント等を実施しており、地域住民の商店街等の利用促進を図るとともに、生活の利便性向上に取り組んでいる。これらの商店街等の魅力向上につながるイベント活動を支援することで、地域産業の活性化や市民生活を支える小売店の経営安定化を図ることを目指す。

**令和4年度の計画**  
 新型コロナウイルス感染症の影響が継続することが想定される中、引き続き商店街等活性化補助制度の運用により、商店街等が主体となって実施する活性化事業を支援する。また、商店街等組織との情報交換等を通して運営支援を行い、組織の継続や加盟店舗増加に繋がるよう取り組む。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 令和3年度に引き続き商店街等お買い物券事業を実施したほか、コロナ禍で売り上げが落ち込む商店街等の賑わい創出のためのイベント等を支援したことにより、商店街等の魅力向上や活性化を実現できたことに加え、店舗間のコミュニケーションの向上も図ることができ、事業者の経営安定化に繋がったため。

**成果**  
 9商店街等の活性化事業に対し補助を行い地域商業の活性化を図ったほか、県補助制度を活用した商店街等お買い物券事業を実施した。期間中590,339千円の商品券の利用があり、コロナ禍で落ち込んだ消費喚起に繋がった。

**課題**  
 当初に計画を立て準備を進めていた場合であっても、コロナ禍の中、直前で事業の変更、縮小など、予定通りに実施できなかったものがあつた。

**令和5年度での対策・対応**  
 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行されたことに伴い、各商店街が実施するイベント等を積極的に支援したい。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	商店街等活性化イベント事業補助金を活用したイベントの数(件)	↑	商店街等活性化イベント事業補助金を活用したイベントの数	目標	16	16	17	17	
				実績	15	13	13		
	② 既存商店街等の組織数(団体)	=	既存商店街等の組織数	目標	17	17	17	17	
				実績	17	17	17		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
441010	商店街等活性化事業	○	176,916	3,779	2,722	4,662	07	01	02	商工労働課/空港・にぎわい課

事業費合計(千円)	R3	R4
		176,916

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 44 商工業  
**実施施策 442 中小企業等の起業・経営支援**  
**創生** 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

**実施施策の目標**  
 既存の市内事業者の経営安定化には、経営に関する知識の習得や、円滑な資金繰りが欠かせない。また、世界的な社会経済情勢の変化を察知し、必要とされている製品・サービスに事業をシフトさせていくためには、絶え間ない情報の収集や、設備投資等による事業変革が必要となる。  
 一方で、柔軟な発想と俊敏な機動力をもって事業に取り組む新規創業者によって、これからの時代に必要とされる製品・サービスが創出されることが期待されている。このような新規創業者は、資金や関連企業とのネットワーク構築が十分でない場合が想定される。  
 本市では、各種融資の他、起業や経営に関するセミナー等の開催により、既存事業者や新規創業者を支援することで、地域産業の活性化につなげることを目指す。

**令和4年度の計画**  
 コロナ禍の影響が引き続き継続する状況において、市内事業者の円滑な資金繰りに繋げるとともに、市内で創業を希望する者に対し、創業支援等事業計画に基づき、安定的な経営や資金繰りにつなげられるような講演や認定等の支援を行うほか、創業資金に対する支援を継続して実施する。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 中小企業等への融資実行件数は、国・県の低金利なコロナ対策融資の影響を受け、目標に達しなかったが、年9回の経営支援セミナーを開催し、目標人数を上回る参加者を確保できた。また、参加者からの満足度も高かった。

**成果**  
 コロナ禍の中、令和3年度に引き続きオンライン手法を活用したセミナーを実施し、昨年度を上回る参加者を得た。また、創業支援セミナーを複数回開催し、制度の申請方法等を丁寧に案内するなど、効果的に情報を伝達したことで18件の補助申請に繋がった。

**課題**  
 アフターコロナ、ウイズコロナを見据え、社会情勢、事業者のニーズに沿った新たな施策を検討する必要がある。

**令和5年度での対策・対応**  
 融資制度の効果的な周知、経営継続化に資する魅力的なセミナー開催など、中小企業等の起業促進に繋がる各種施策を実施する。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	中小企業振興融資実行件数(件)	↑	中小企業振興融資実行件数	目標	105	110	115	120	
				実績	100	73	66		
②	セミナー・講座参加者数(人)	↑	市・伊丹商工会議所主催のセミナー参加者数	目標	105	110	115	120	
				実績	101	133	147		
③	セミナー等受講者満足度(点)	↑	セミナー受講者アンケートの満足度平均値(10点満点)	目標	8	8	9	9	
				実績	0	8.7	8.33		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
442011	創業支援事業	○	6,775	2,183	6,980	3,814	07	01	02	商工労働課
442020	中小企業振興融資事業	○	254,157	5,542	216,058	5,933	07	01	02	商工労働課

事業費合計(千円)	R3	R4
		260,932

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 44 商工業  
**実施施策 443 地域産業の振興と企業活動支援**  
**創生** 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

実施施策の目標	<p>社会経済情勢が大きく変化中、市内産業を継続的に活性化するためには、新たな事業者の進出や、生産性向上に向けた設備投資等の企業活動への支援が必要となる。本市においては、平成29年に企業立地支援条例を改正し、市内における事業所の新設・増設、雇用の創出等を支援するとともに、生産性向上特別措置法に基づく支援策として、中小企業者の先端設備導入の促進を図っている。</p> <p>また、中小企業者の経営の安定化やネットワークの構築に向け、産業支援と交流の拠点施設である産業振興センターにおいて、各種セミナーや交流会等を実施している。</p> <p>これら中小企業者を支援する活動を継続することで、市内産業を活性化させ、継続的な発展を目指す。</p>		
令和4年度の計画	<p>新型コロナウイルス感染症の影響拡大を受け、市内事業者の経営環境が悪化している中、積極的な設備投資等を通して労働生産性を向上させ、新たな社会経済環境への適応や経営の更なる安定化を図るため、市内外の企業へ各種制度利活用を周知するとともに、製造業をはじめとする事業者に対する奨励金や税の軽減等の支援を検討することで、地域産業の活性化と雇用の創出、及び市内への企業誘致、市内定着の促進を図る。</p> <p>また、産業振興センターにて実施する各種セミナー等については、コロナ禍における事業経営安定化を主としつつ、伊丹商工会議所等との連携を図ることで、より効果的な内容となるよう取り組む。</p>		
令和4年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	<p>成果指標はいずれも目標に達しなかったが、国の臨時交付金を活用した設備等導入補助事業や事業者応援お楽しみギフト事業を実施し、コロナ禍の影響で落ち込んだ地域産業への支援を行った。また、商工会議所への事業補助を通して、市内産業の活性化や継続的な発展に繋がった。</p>
成果	<p>「設備等導入補助事業」は、コロナ禍で落ち込んだ企業の設備投資意欲を喚起させることができた。また、「事業者応援お楽しみギフト事業」は市内消費を喚起するなど、事業者支援に繋がった。</p>		
課題	<p>コロナ禍、エネルギー価格・原材料価格の高騰等が依然として企業活動に影響を与えており、企業立地計画の認定や先端設備等導入計画の認定が目標を下回っている。</p>		
令和5年度での対策・対応	<p>アフターコロナ、ウィズコロナを見据え、これまでの施策を充実させるとともに、物価高騰など社会情勢の変化に機敏に対応した新たな施策を検討する。</p>		

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	産業振興センター利用人数(人)	↑	産業振興センター利用人数(R元は改修工事で減少)	目標	57,000	58,000	59,000	60,000	
				実績	26,330	155,820	44,855		
②	企業立地計画認定件数(件)	↑	企業立地計画の年間認定件数	目標	3	3	4	4	
				実績	3	0	1		
③	先端設備等導入計画認定件数(件)	↑	先端設備等導入計画の認定件数(現行法はR4まで)	目標	40	40	40	0	
				実績	41	30	21		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
443010	商工会議所補助事業		2,716	588	2,016	848	07 01 02	商工労働課
443020	産業振興センター管理運営事業	○	51,274	2,939	49,971	5,086	07 01 02	商工労働課
443041	産業振興施策推進事業	○	408,931	420	395,745	10,171	07 01 02	商工労働課
443051	企業立地支援事業	○	109,184	2,771	93,945	5,086	07 01 02	商工労働課
443060	計量法関連事業		673	3,443	1,207	3,390	07 01 02	商工労働課

事業費合計(千円)	R3	R4
		572,778

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 45 都市農業  
**実施施策 451 都市農業の基盤強化**  
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

**実施施策の目標**  
 都市農業が良好な状態で継続し、多様な機能を発揮し、地域の魅力づくりに貢献することを目指して、以下の施策を展開する。  
 都市農業の担い手確保のため、認定農業者・認定新規就農者の認定や農業者の知識・技術の向上支援、若手農業者団体の支援などを推進する。  
 都市農地の保全のため、特定生産緑地制度の普及啓発、農地貸借に係る情報提供や事業認定などにより、生産緑地の維持と活用を推進する。  
 農業経営の安定のため、農業者の災害や病虫害への対応を支援するとともに、農業保険制度の利用を促進する。  
 都市農業の普及啓発と多様な機能発揮のため、市民が農作業を体験できる機会の提供や行事の開催、情報発信などにより、都市農業や地域農産物に対する関心を高めるとともに、教育、福祉、行楽、防災などにおける農業の活用を推進する。

**令和4年度の計画**  
 農業者の知識・技術の向上を目的としたセミナーを開催するとともに、兵庫県等の公的機関と連携し各種指導を行う。  
 生産緑地制度の普及啓発、農地に関する情報共有、農地貸借に係る事業計画認定などにより、都市農地の保全と活用を推進する。  
 ウメ輪紋病の緊急防除が終了となったことによる生産者の生産再開意向に応じた支援策を検討する。  
 民間の市民農園も含め、市民が農作業を体験できる多様な機会の充実に努める。  
 地域の状況に適した農福連携策について検討する。  
 農地の防災機能に係る普及啓発を推進する。  
 学校給食での市内産農産物の提供に併せて食育を推進する。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 ・新たに認定農業者、認定新規就農者を認定した。  
 ・セミナーを開催し、都市農地貸借制度の普及啓発を推進した。  
 ・事業計画認定による農地貸借件数は前年並みを維持できた。  
 ・多様な形態の農園により、多くの市民に農の体験を提供できた。  
 ・防災協力農地について一定の周知が見られ、登録件数を前年並みを維持できた。

**成果**  
 ・認定農業者の新規認定 1名  
 ・認定新規就農者の新規認定 1名  
 ・都市農業・農地セミナーの開催 1回  
 ・借地での耕作者の事業計画の認定 11件(更新含む)  
 ・市民農園に係る協定の締結 5件

**課題**  
 ・技術力向上の支援  
 ・農地活用の推進  
 ・ウメ輪紋病緊急防除終了への対応  
 ・民間市民農園の支援  
 ・農福連携の推進

**令和5年度での対策・対応**  
 ・認定農業者、認定新規就農者の認定の推進  
 ・兵庫県等の公的機関と連携した指導・講習の推進  
 ・農地貸借情報等の収集・発信による農地活用の推進  
 ・ウメ輪紋病緊急防除終了に伴う生産再開支援の検討

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				-	R元	R3	R4	R5	R6
①	認定農業者数および認定新規就農者数(人)	↑	認定農業者数および認定新規就農者数	目標		3	4	5	6
				実績	2	4	6		
	② 都市農地貸借法に基づく認定都市農地面積(a)	↑	事業計画認定による年度末時点の農地貸借面積	目標		70	80	90	90
				実績	55	227	216		
③ 市民農園数(箇所)	=	市内の市民農園数(市・民間)	目標		37	37	37	37	
			実績	35	35	39			

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
451010	都市農業振興推進事業	○	0	2,519	0	2,543	06	01	03	農業政策課
451020	農地利用促進事業	○	0	3,359	0	3,390	-	-	-	農業政策課
451030	農業者育成支援事業		6	1,260	50	1,271	06	01	03	農業政策課
451040	災害・病虫害対策支援事業		14	1,679	8	1,695	06	01	03	農業政策課
451050	都市農業普及事業		0	1,260	0	1,271	06	01	03	農業政策課
451060	農地機能発揮事業	○	7,545	5,458	7,509	5,509	06	01	03	農業政策課

事業費合計(千円)	R3	R4
	7,565	7,567

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 45 都市農業  
**実施施策 452 農作物の生産・流通の推進**  
 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

実施施策の目標	本市における農作物の生産と流通を活性化し、市内農業者の良好な農業経営につなげるとともに、市民に新鮮で魅力的な農産物を供給できるよう、以下の施策を展開する。 農作物の生産性や品質の向上などに取り組む農業者を支援するための補助制度を実施する。 地産地消の推進のため、市内産農産物等に係る情報発信を行うとともに、学校給食や市内飲食店、販売店で市内産農産物の提供を促進する。 市内産農産物の魅力を向上させ、販売を促進するため、ブランド農産物のPRや新たなブランド農産物の開発を支援する。 公設市場における農産物を始めとする食品の流通を活性化する。				
令和4年度の計画	市民や事業者により市内産農産物の魅力を伝え、需要を拡大するため、特長や旬の時期などについての普及啓発を推進する。 飲食店、販売店などにおける市内産農産物の提供に関する情報を収集し市民に発信する。 市民や事業者（飲食店、販売店など）の農産物に関する要望を収集し農業者に伝達する。 市内産農産物の新たなブランド化について検討する。				
令和4年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食に計画を上回る市内産農産物の供給を行うことができた。</li> <li>公設市場における指定管理者制度による運営が円滑に実施された。</li> <li>スマイル阪神の販売高が増加した。</li> <li>市内飲食店に市内産農産物の提供に関する情報を発信した。</li> </ul>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食への市内産農産物供給量 8,822kg</li> <li>スマイル阪神の販売高 833,164千円</li> </ul>				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売店・飲食店における市内産農産物利用の推進</li> <li>市内産農産物のブランド化</li> </ul>				
令和5年度での対策・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内産農産物についての普及啓発の推進</li> <li>販売店・飲食店で市内産農産物提供に関する情報の収集・発信</li> <li>市内産農産物の新たなブランド化の検討</li> </ul>				

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	農地面積 (ha)	＝	市内農地面積の維持(生産緑地+宅地化農地)	目標	115	115	115	115	115
				実績	115	110	108		
②	学校給食への市内産農産物供給量(百kg)	↑	学校給食への市内産農産物供給量	目標	64	64	65	65	
				実績	63	74	88		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
452010	農業活性化支援事業	○	5,636	3,779	4,975	3,814	06	01	03	農業政策課
452020	農産物地産地消・販売促進事業	○	0	2,099	0	2,119	-	-	-	農業政策課
452033	伊丹ブランド農産物開拓事業		0	1,679	0	1,695	-	-	-	農業政策課
452040	公設市場管理運営事業	○	0	5,038	0	5,086	-	-	-	農業政策課

事業費合計(千円)	R3	R4
		5,636

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 46 雇用と労働  
**実施施策 461 就労支援と勤労者福祉の向上**  
**創生** 評価部局： 都市活力部 関連部局： ー

実施施策の目標	性別や年齢に関わりなく、労働者が安心して働くことができる雇用環境の維持や充実に向け、合同面接会や労働相談などを実施し、就労希望者に寄り添った支援を行い、雇用機会を創出する。 また、公民館、市民まちづくりプラザ、青少年センターとの複合施設になった労働福祉会館を、勤労者福祉の拠点施設として事業展開を図り、勤労者をはじめとする利用者の満足度向上を目指す。		
令和4年度の計画	若年者就労サポート事業は、引き続き就職氷河期世代を対象とするほか、非正規雇用者の正規雇用化を目指すよう拡充を図り、コロナ禍において影響を受ける就労希望者に寄り添った支援を実施する。また、奨学金返済支援制度を創設し、労働者の市内定住並びに市内中小企業の人材確保を促進する。 また、スワンホールでは感染症対策の徹底を継続し、複合化施設としてのメリットを生かしつつ、民間のノウハウを取り入れ、さらに多くの市民が訪れる施設運営を行う。		
令和4年度事後評価	☆☆	評価の理由	成果指標の目標値にはいずれも達しなかったが、コロナ禍においても若年者及び就職氷河期世代の就労支援や障がい者雇用の支援、労働相談等の実施し、雇用環境の維持・充実に繋げることができた。
成果	障害者雇用奨励金、若年者就労支援事業、技能功労者表彰、勤労者福利厚生事業補助、労働相談事業等、各主事業を引き続き実施し、雇用環境の改善等に取り組んだ。また、スワンホール年間利用者数においても、コロナ禍の中、約19万人の利用がありアフターコロナ・ウィズコロナを見据え、復調の兆しを確認できた。		
課題	アフターコロナ・ウィズコロナを見据えて、改めて市内就労者の雇用環境の改善を検討する必要がある。		
令和5年度での対策・対応	市内在住かつ市内企業に就労中の30歳以下の若者に対する奨学金返済支援制度を引き続き実施。合わせて、兵庫労働局(ハローワーク伊丹)などの関係機関と連携し、労働者及び事業者のニーズに沿った合同就職面接会を実施する。		

	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	-	基準年度					
					R元	R3	R4	R5	R6	
成果指標	① 若年者就労サポート事業により就職につなげた人数(人)	↑	若年者就労サポート事業に参加して就職した人数	目標	12	13	14	15		
				実績	10	8	3			
	② 労働相談実施人数(人)	↑	労働相談を実施した相談者の人数	目標	55	60	65	70		
				実績	51	39	48			
	③ 合同就職面接会参加人数(人)	↑	市内企業合同就職面接会の参加人数	目標	40	45	50	55		
				実績	38	15	16			
	④ スワンホール年間利用者数(人)	↑	スワンホール年間利用者数(R元は改修工事で減少)	目標	180,000	190,000	200,000	210,000		
				実績	29,122	147,159	187,588			
	⑤ 外国人労働者の雇用に関する情報等の発信回数(回)	↑	外国人労働者の雇用に関する情報等を発信した回数	目標	1	1	2	2		
				実績	1	2	1			

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
461010	雇用奨励金給付事業	○	480	588	600	1,271	05 01 02	商工労働課
461020	若年者就労支援事業	○	1,999	1,511	4,284	3,390	05 01 02	商工労働課
461030	技能功労者表彰事業		79	1,008	62	1,695	05 01 01	商工労働課
461040	勤労者福利厚生事業補助事業		416	840	416	1,187	05 01 02	商工労働課
461050	労働相談事業	○	240	588	264	932	05 01 01	商工労働課
461060	労働福祉会館管理運営事業	○	61,378	3,779	62,959	4,662	05 01 02	商工労働課
461070	伊丹市中小企業勤労者福祉共済事業		19,622	1,260	-	-	05 01 02	商工労働課

事業費合計(千円)	R3	R4
	84,214	68,585

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 47 空港との共生  
**実施施策 471 空港周辺の活性化**  
**創生** 評価部局： 都市活力度 関連部局： 都市交通部/市民自治部

**実施施策の目標**  
 国や空港運営権者等の関係機関に対し、空港周辺の安全・環境が引き続き確保されるよう要望するとともに、国際便や長距離国内便の規制緩和などを求め、大阪国際空港の利用者利便の向上を通じた本市の活性化を目指す。  
 兵庫県、周辺市及び空港運営権者等と連携して、大阪国際空港の利用促進及び本市のPRを目的としたセミナーや空港を活用したイベントを実施する。  
 空港へのアクセスバスを運行するとともに、当該バスの利用を促進する。  
 民間活力を導入し、本市の観光資源の一つである伊丹スカイパークの集客力を向上させ、空港周辺地域の活性化を図る。

**令和4年度の計画**  
 大阪国際空港の万全な安全・環境対策の確保及び利用者利便の向上のために国際便や長距離国内便の規制緩和などについて国土交通省、関西エアポート株式会社及び新関西国際空港株式会社等に対して要望活動を行う。新型コロナウイルスの影響を注視しつつ、兵庫県、周辺市及び空港運営権者等と連携して、空港の利用促進及び本市のPRを目的としたセミナーや空港を活用したイベントを実施する。空港へのアクセスバスを運行するとともに、市バスラッピング車両による利用促進PRを行う。伊丹スカイパークの更なる魅力向上を図るために、民間の優れたノウハウを活用し来園者の増加を目指す。

**令和4年度事後評価**  
 ☆☆☆ 評価の理由  
 国土交通大臣等に対し、大阪国際空港の活用について計画通り要望活動を行い、安全・環境対策が着実に実施されている。また、空港の利用促進に資するイベント等を計画通りに実施した。空港アクセス確保事業は目標値を上回ったものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、航空需要を注視する必要がある。伊丹スカイパークでは、前年度より来園者が増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により施策目標を達成できなかった。

**成果**  
 大阪国際空港住宅騒音防止対策助成交付金の交付対象に更新工事3回目及び更新工事4回目についても「単身世帯」が対象となった。航空機の低騒音機材への更新が進展した。新型コロナウイルス感染症対策を徹底してイベント等を実施したことで、伊丹スカイパークを訪れる来園者に対して高い満足度を維持することができた。

**課題**  
 就航先の制限が設定されているため、航空需要の変化に柔軟な対応が出来ず、利用者利便の最大化が図れない。空港へのアクセスバスが運休・一部減便となっており、航空需要の回復への対応が必要。伊丹スカイパークの来園者数は、前年度より24千人増加したが、令和元年度からは16千人減少した。

**令和5年度での対策・対応**  
 航空需要再拡大の状況を踏まえて、空港周辺の安全環境対策及び空港の利便性向上などを関係機関に対して要望すると同時に、空港利用促進に資するイベント等を継続して実施する。空港へのアクセスバスについては、航空需要の回復状況に応じたバスの利用促進を図る。伊丹スカイパークについては、民間の優れたノウハウを活用して更なるイベントの充実やPR活動により来園者数の増加と高い満足度の維持を図る。

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	大阪国際空港に関する要望件数(件)	↑	大阪国際空港に関する国土交通省、新関西国際空港株式会社、大阪国際空港運営権者及び航空会社への要望件数	目標	7	7	7	7	7
				実績	8	7	7		
②	空港線バス乗降客数(千人)	↑	JR伊丹-大阪国際空港間を結ぶ路線バスのバス停「大阪国際空港」での年間乗降客数	目標	226	283	340	396	
				実績	566	278	352		
③	伊丹スカイパーク来園者数(千人)	↑	伊丹スカイパーク年間来園者数	目標	710	730	750	750	
				実績	682	642	666		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目	担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費		
471010	大阪国際空港利用促進事業		153	3,863	341	2,543	02 01 06	空港・にぎわい課
471020	空港アクセス確保事業		1,109	4,199	1,109	4,238	02 01 06	交通政策課
471030	伊丹スカイパーク管理運営事業	○	25,222	6,718	19,521	6,781	08 03 05	公園課
471042	伊丹スカイパーク整備保全事業		7,524	2,519	10,009	2,543	08 03 05	公園課

事業費合計(千円)	R3	R4
		34,008

大綱 4 市民力・にぎわい・活力  
 施策 47 空港との共生  
**実施施策 472 空港周辺の生活環境の保全**  
 評価部局： 都市活力部 関連部局： 総合政策部

実施施策の目標	<p>「空港との共生」のために不可欠な大阪国際空港周辺における安全と環境を引き続き確保し、市民の静穏な生活環境を保持することを目指す。</p> <p>そのために、大阪国際空港や航空全般の情勢を注視しつつ、市内3箇所(西桑津測定局、北村測定局、大野測定局)において常時測定を行なう航空機騒音監視システムによる騒音調査結果をもとに、国や空港運営権者等の関係機関に対し、安全・環境対策に万全を期し、そのために必要な予算及び地方財源を確保するよう、大阪国際空港周辺市及び全国民間空港関係市町村と連携した運動により強力に働きかける。発生源対策をはじめとする騒音対策の不断の努力を促す。</p> <p>また、大阪国際空港周辺に所在する対象住宅の静穏な生活環境の保持に資するため、民家防音空気調和機器工事に係る住民負担の軽減を図る。</p>		
令和4年度の計画	<p>大阪国際空港周辺都市対策協議会及び全国民間空港関係市町村協議会の事務局として運営を担い、要望書を取りまとめ要望活動や研修会等を実施する。民家防音空気調和機器工事に係る住民負担軽減制度を利用できる対象住宅に対して、適切に制度の案内を行い、住民負担の軽減を図る。市内3箇所伊丹市航空機騒音監視システムを使用して、常時測定を行い騒音調査年報を作成する。</p>		
令和4年度事後評価	☆☆☆	評価の理由	<p>伊丹市航空機騒音監視システムでの結果を取りまとめた、騒音調査年報(暦年)をもとに、騒音低減に向けて、国や関西エアポート(株)等に対し、騒音の現状について報告し、引き続き騒音抑制を講じるよう要望を行った。</p>
成果	<p>大阪国際空港住宅騒音防止対策助成交付金の交付対象に「更新工事3回目」及び「更新工事4回目」についても「単身世帯」が追加対象となった。</p>		
課題	<p>過去と比較して騒音は低下しているが、基準値には達していない。(R3・R4年度はコロナの影響により、減便や機材の小型化あり)</p>		
令和5年度での対策・対応	<p>騒音値の動向を引き続き注視するとともに、航空機騒音低減に向けた関係機関への働きかけを継続する。</p>		

成果指標	指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	基準年度					
				R元	R3	R4	R5	R6	
①	西桑津測定局の騒音値(Lden)	↓	西桑津測定局の航空機騒音調査結果(年平均)。基準値をR1の実績値(Lden62)とする。	目標	62	62	62	62	
				実績	62	57.8	60		
②	北村測定局の騒音値(Lden)	↓	北村測定局の航空機騒音調査結果(年平均)。基準値をR1の実績値(Lden68)とする。	目標	68	68	68	68	
				実績	68	63.5	66		
③	大野測定局の騒音値(Lden)	↓	大野測定局の航空機騒音調査結果(年平均)。基準値をR1の実績値(Lden61)とする。	目標	61	61	61	61	
				実績	61	57.4	59.3		

事務事業コード	事務事業名	主要事業	R3(千円)		R4(千円)		款項目			担当課
			事業費	人件費	事業費	人件費				
472010	航空機騒音対策事業		1,247	3,610	896	1,695	02	01	13	空港・にぎわい課
472030	空港周辺都市対策協議会事務		208	5,710	109	5,086	02	01	13	空港・にぎわい課

事業費合計(千円)	R3	R4
		1,455

大綱4 市民力・にぎわい・活力

411	市民活動団体等の活性化																															
411013	地域自治推進事業	まちづくり推進課																														
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  12の地域自治組織(伊丹・有岡・稲野・摂陽・笹原・神津・緑丘・池尻・花里・昆陽里・天神川・荻野)への地域総括交付金の交付及び、2つの地域自治組織(鈴原・鴻池)への地域ビジョン策定の支援により、地域コミュニティの基盤強化を推進した。                  地域総括交付金や事業に対する補助金等の交付、その活用方法の助言等、コロナ禍におけるスムーズな地域活動を支援した。                  地域活動の中心を担う役員向けのLINE等活用講座の開催や、デジタル化に取り組んでいる各地域の事例共有を行うなど、地域活動のデジタル化を支援した。</p>		<p>地域自治組織設立数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>地域ビジョン策定組織数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>地域総括交付金交付組織数(累計)</p> <table border="1"> <tr> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> </table>	H30	R1	R2	R3	R4	5	11	13	15	15	H30	R1	R2	R3	R4	4	10	11	12	14	H30	R1	R2	R3	R4	2	4	10	11	12
H30	R1	R2	R3	R4																												
5	11	13	15	15																												
H30	R1	R2	R3	R4																												
4	10	11	12	14																												
H30	R1	R2	R3	R4																												
2	4	10	11	12																												

411020	共同利用施設管理運営事業	まちづくり推進課																																																						
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  地域のコミュニティ活動の場として、利用者の利便性及び安全性に配慮しながら適正に管理運営を行った。特にコロナ禍の対応として、地域で構成される指定管理者と連携し、利用者への遵守事項の周知を徹底するなど感染拡大防止に努めたことにより、利用者数の増加につながった。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施設数 <small>※令和3年度中に2種施設が1施設減となった。</small></th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>利用者数 (人)</th> <th>前年度比</th> <th>利用者数 (人)</th> <th>前年度比</th> <th>利用者数 (人)</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1種(80㎡以上120㎡未満)</td> <td>11</td> <td>16,752</td> <td>51.11%</td> <td>18,441</td> <td>110.08%</td> <td>23,337</td> <td>126.55%</td> </tr> <tr> <td>2種(120㎡以上310㎡未満)</td> <td>30</td> <td>63,186</td> <td>52.78%</td> <td>70,282</td> <td>111.23%</td> <td>89,407</td> <td>127.21%</td> </tr> <tr> <td>3種(310㎡以上500㎡未満)</td> <td>25</td> <td>101,604</td> <td>55.50%</td> <td>108,896</td> <td>107.18%</td> <td>147,568</td> <td>135.51%</td> </tr> <tr> <td>4種(500㎡以上)</td> <td>6</td> <td>31,120</td> <td>48.05%</td> <td>31,414</td> <td>100.94%</td> <td>41,402</td> <td>131.79%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72</td> <td>212,662</td> <td>53.12%</td> <td>229,033</td> <td>107.70%</td> <td>301,714</td> <td>131.17%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年3月31日に東緑ヶ丘センターが廃止</p>	種別	施設数 <small>※令和3年度中に2種施設が1施設減となった。</small>	令和2年度		令和3年度		令和4年度		利用者数 (人)	前年度比	利用者数 (人)	前年度比	利用者数 (人)	前年度比	1種(80㎡以上120㎡未満)	11	16,752	51.11%	18,441	110.08%	23,337	126.55%	2種(120㎡以上310㎡未満)	30	63,186	52.78%	70,282	111.23%	89,407	127.21%	3種(310㎡以上500㎡未満)	25	101,604	55.50%	108,896	107.18%	147,568	135.51%	4種(500㎡以上)	6	31,120	48.05%	31,414	100.94%	41,402	131.79%	合計	72	212,662	53.12%	229,033	107.70%	301,714	131.17%
種別	施設数 <small>※令和3年度中に2種施設が1施設減となった。</small>	令和2年度			令和3年度		令和4年度																																																	
		利用者数 (人)	前年度比	利用者数 (人)	前年度比	利用者数 (人)	前年度比																																																	
1種(80㎡以上120㎡未満)	11	16,752	51.11%	18,441	110.08%	23,337	126.55%																																																	
2種(120㎡以上310㎡未満)	30	63,186	52.78%	70,282	111.23%	89,407	127.21%																																																	
3種(310㎡以上500㎡未満)	25	101,604	55.50%	108,896	107.18%	147,568	135.51%																																																	
4種(500㎡以上)	6	31,120	48.05%	31,414	100.94%	41,402	131.79%																																																	
合計	72	212,662	53.12%	229,033	107.70%	301,714	131.17%																																																	

411032	共同利用施設整備保全事業	まちづくり推進課								
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  地域のコミュニティ活動の場として、安全かつ快適に利用していただくため、計画的な保全計画に基づき、利用者の快適性の向上につながる適切な維持管理のための改修の他、68ヶ所の玄関ドアにスマートロックを取り付けることで、鍵の受渡し時の接触を減らし、感染リスクの低減と管理の負担軽減につなげることができた。</p>		 <p>スマートロック</p>								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>改修内容</th> <th>センター名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁改修工事</td> <td>いながわセンター</td> </tr> <tr> <td>屋根改修・屋上防水工事</td> <td>松ヶ丘センター・広畑センター</td> </tr> <tr> <td>空調設備改修工事</td> <td>北村・北村交流センター、寺本東センター、車塚センター、山田東センター、若竹センター</td> </tr> </tbody> </table>		改修内容	センター名	外壁改修工事	いながわセンター	屋根改修・屋上防水工事	松ヶ丘センター・広畑センター	空調設備改修工事	北村・北村交流センター、寺本東センター、車塚センター、山田東センター、若竹センター	
改修内容	センター名									
外壁改修工事	いながわセンター									
屋根改修・屋上防水工事	松ヶ丘センター・広畑センター									
空調設備改修工事	北村・北村交流センター、寺本東センター、車塚センター、山田東センター、若竹センター									

411052	地域活動拠点整備事業(共同利用施設等集約化事業)	まちづくり推進課
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  小学校区単位で地域の合意形成を図り、共同利用施設等の集約化を行う。                  地域のコミュニティ活動の拠点施設として、鈴原小学校区において、ゆうかりセンター、南菱センター、さつきセンターの3つを集約したすずはら地区交流センターの整備を進めた。                  伊丹小学校区において、(仮称)伊丹交流センターの整備に向けて地域組織に参画いただきながら、基本設計を実施し、実施設計に着手した。                  有岡小学校区・南小学校区において、新拠点施設のあり方について地域との協議を実施した。</p>		 <p>すずはら地区交流センター                  敷地面積: 約850㎡                  延床面積: 約516㎡</p>

411070	市民まちづくりプラザ事業	まちづくり推進課																												
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  指定管理者である特定非営利活動法人シンフォニーが管理運営を行い、様々な講座や相談等を通じて市民活動を多方面から支援し、参画と協働によるまちづくりを推進した。                  特に、新型コロナウイルス感染症の影響が一定落ち着いたことを受け、登録団体間の交流や情報交換の促進を目的としたイベントを新たに企画・実行するなど、関係構築に係る支援策を積極的に実施した。</p> <p>市民まちづくりプラザ運営実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開館日数</th> <th>来館者数</th> <th>活動相談件数</th> <th>講座等開催件数</th> <th>講座参加者数</th> <th>新規登録件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>307日</td> <td>816人</td> <td>51件</td> <td>64件</td> <td>585人</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>308日</td> <td>1,036人</td> <td>99件</td> <td>60件</td> <td>594人</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>308日</td> <td>1,138人</td> <td>125件</td> <td>68件</td> <td>697人</td> <td>17件</td> </tr> </tbody> </table>			年度	開館日数	来館者数	活動相談件数	講座等開催件数	講座参加者数	新規登録件数	R2	307日	816人	51件	64件	585人	8件	R3	308日	1,036人	99件	60件	594人	13件	R4	308日	1,138人	125件	68件	697人	17件
年度	開館日数	来館者数	活動相談件数	講座等開催件数	講座参加者数	新規登録件数																								
R2	307日	816人	51件	64件	585人	8件																								
R3	308日	1,036人	99件	60件	594人	13件																								
R4	308日	1,138人	125件	68件	697人	17件																								

421	都市ブランド戦略の推進	
421010	イベント等推進事業	空港・にぎわい課
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  令和4年12月2日～12月25日の24日間、伊丹ミュージアムや有岡城跡史跡公園、三軒寺前広場など中心市街地をイルミネーションで装飾し、中心市街地のにぎわい創出、商業の活性化を図るほか、コロナ禍の閉塞感を打開するために「TSU・NA・GUいたみ まちなかイルミネーション」を実施。関連企画として、WEB版スタンプラリーや巨大壁面ネオンゲームなどの消費喚起企画、市民参加型のワークショップのほか、「クリスマスマーケット」など他事業との連携、周辺商店街のイベントも同時開催されるなど相乗効果が図れ、中心市街地のにぎわい創出に寄与。期間中の来場者数は、延べ79,746名であった。</p>		
		 <p>TSU・NA・GUいたみ まちなかイルミネーション</p>

421023	シティプロモーション推進事業	広報・シティプロモーション課/空港・にぎわい課
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  伊丹市PR動画を作成。市役所新庁舎1階に伊丹大使コーナーを新設。官民連携で伊丹市PR冊子をリニューアル。ターゲットに訴求した情報発信を行うため、Googleリスティング広告とLINE広告を実施。</p> <p>日本遺産については、長寿蔵ミュージアム展示コーナーの再整備や観光物産ギャラリー内に伊丹酒の有料試飲機を設置。また、市内小学校での出前講座を通じて「清酒発祥の地伊丹」の歴史について学び、認知度の向上と地域への「愛着」「誇り」の醸成を図った。</p>		
		 <p>【伊丹市PR動画】</p>
		 <p>【小学校出前講座】</p>

432	芸術・文化活動の促進																																																								
432010	文化会館管理運営事業	文化振興課																																																							
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  「仮面ライダースーパーライブ」や「神田伯山独演会」などの鑑賞型事業に加え、「劇団四季ファミリーミュージカル」や大阪交響楽団によるアウトリーチなど次世代を担う子どもたちの育成事業を充実。伊丹オトラク等の地域連携事業をはじめ、市民参加型の事業を幅広く展開し、市民の文化活動を推進した。令和4年度の事業参加者は25,384人、総入館者は153,522人であった。</p>																																																									
<p>文化会館利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">件数</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>115</td> <td>229</td> <td>256</td> </tr> <tr> <td>〃楽屋(6室)</td> <td>378</td> <td>864</td> <td>937</td> </tr> <tr> <td>中ホール</td> <td>217</td> <td>298</td> <td>331</td> </tr> <tr> <td>〃講師控室</td> <td>78</td> <td>137</td> <td>148</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>266</td> <td>352</td> <td>307</td> </tr> <tr> <td>〃講師控室</td> <td>89</td> <td>85</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>会議室(4室)</td> <td>937</td> <td>1,027</td> <td>1,089</td> </tr> <tr> <td>和室(3室)</td> <td>293</td> <td>300</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>練習室(3室)</td> <td>1,456</td> <td>1,509</td> <td>1,581</td> </tr> <tr> <td>プレイルーム</td> <td>217</td> <td>208</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,046</td> <td>5,009</td> <td>5,304</td> </tr> <tr> <td>利用人数計</td> <td>67,379</td> <td>121,675</td> <td>153,522</td> </tr> </tbody> </table>			区分	件数			R2	R3	R4	大ホール	115	229	256	〃楽屋(6室)	378	864	937	中ホール	217	298	331	〃講師控室	78	137	148	多目的ホール	266	352	307	〃講師控室	89	85	94	会議室(4室)	937	1,027	1,089	和室(3室)	293	300	324	練習室(3室)	1,456	1,509	1,581	プレイルーム	217	208	237	合計	4,046	5,009	5,304	利用人数計	67,379	121,675	153,522
区分	件数																																																								
	R2	R3	R4																																																						
大ホール	115	229	256																																																						
〃楽屋(6室)	378	864	937																																																						
中ホール	217	298	331																																																						
〃講師控室	78	137	148																																																						
多目的ホール	266	352	307																																																						
〃講師控室	89	85	94																																																						
会議室(4室)	937	1,027	1,089																																																						
和室(3室)	293	300	324																																																						
練習室(3室)	1,456	1,509	1,581																																																						
プレイルーム	217	208	237																																																						
合計	4,046	5,009	5,304																																																						
利用人数計	67,379	121,675	153,522																																																						

432020	演劇ホール管理運営事業	文化振興課																											
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  子ども向けのパントマイム劇「かえるの？王子さま」や中高生の演劇の祭典「アイフェス！！」など次世代を担う子どもたちの育成事業を実施。市民から伊丹の思い出やエピソードを採集し、個人史から見える町の物語を戯曲化、リーディング上演した「伊丹の物語～ビューティフル・サンデー～」は、制作過程から注目を浴びた。中高生のための演劇ワークショップや戯曲講座など、市民の自由な創造活動を促進し、市民文化の発展に寄与。令和4年度の事業参加者は3,706人、総入館者は35,464人であった。</p>																													
<p>演劇ホール利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">件数</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベントホール</td> <td>124</td> <td>172</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>カルチャールームA</td> <td>691</td> <td>855</td> <td>1,076</td> </tr> <tr> <td>カルチャールームB</td> <td>371</td> <td>441</td> <td>518</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,186</td> <td>1,468</td> <td>1,769</td> </tr> <tr> <td>利用人数計</td> <td>21,716</td> <td>28,676</td> <td>35,464</td> </tr> </tbody> </table>			区分	件数			R2	R3	R4	イベントホール	124	172	175	カルチャールームA	691	855	1,076	カルチャールームB	371	441	518	合計	1,186	1,468	1,769	利用人数計	21,716	28,676	35,464
区分	件数																												
	R2	R3	R4																										
イベントホール	124	172	175																										
カルチャールームA	691	855	1,076																										
カルチャールームB	371	441	518																										
合計	1,186	1,468	1,769																										
利用人数計	21,716	28,676	35,464																										

432030	音楽ホール管理運営事業	文化振興課																															
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  世界各国の音楽を紹介する「地球音楽プログラム」公演をはじめ、気軽に音楽文化や楽器が学べる「文化サロン」「音楽教室」を実施した。また、育成団体の伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団やコーラスグループ連絡協議会と連携し、多彩なコンサートを実施。市民オペラは「蝶々夫人」を実施した。令和4年度の事業参加者は8,350人、総入館者は82,421人であった。</p>																																	
<p>音楽ホール利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">件数</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メインホール</td> <td>201</td> <td>314</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>小ホール1</td> <td>201</td> <td>305</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>小ホール2</td> <td>376</td> <td>478</td> <td>552</td> </tr> <tr> <td>練習室(3室)</td> <td>2,223</td> <td>2,625</td> <td>3,184</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,001</td> <td>3,722</td> <td>4,411</td> </tr> <tr> <td>利用人数計</td> <td>43,790</td> <td>63,726</td> <td>82,421</td> </tr> </tbody> </table>			区分	件数			R2	R3	R4	メインホール	201	314	328	小ホール1	201	305	347	小ホール2	376	478	552	練習室(3室)	2,223	2,625	3,184	合計	3,001	3,722	4,411	利用人数計	43,790	63,726	82,421
区分	件数																																
	R2	R3	R4																														
メインホール	201	314	328																														
小ホール1	201	305	347																														
小ホール2	376	478	552																														
練習室(3室)	2,223	2,625	3,184																														
合計	3,001	3,722	4,411																														
利用人数計	43,790	63,726	82,421																														

432050	伊丹ミュージアム管理運営事業	文化振興課														
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  令和4年4月22日にグランドオープンを迎え、「『がまくんとかえるくん』誕生50周年記念アーノルド・ローベル展」や「ヨシタケシンスケ展かもしれない」、分野横断型の特別展「荒木村重展」など、幅広い年齢層が楽しめる展覧会や関連事業を実施したほか、工芸や俳諧・俳句、歴史等の講座も行い、多くの利用者を迎えた。また、旧石橋家住宅のカウンターを活用した「郷町〇(まる)店」や旧岡田家住宅での「鳴く虫と郷町」等の開催により、中心市街地のにぎわい創出にも寄与。令和4年度の事業参加者は2,978人、総入館者は225,238人であった。</p>																
<p>伊丹ミュージアム利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧岡田家住宅・酒蔵</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>旧石橋家住宅</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>貸室 計(件)</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>*文化財利用人数</td> <td>93,888</td> </tr> <tr> <td>展覧会観覧者</td> <td>131,350</td> </tr> <tr> <td>利用人数計(人)</td> <td>225,238</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>*貸室利用、見学者、クラフトショップ来店者等の延べ人数</small></p>			項目	R4	旧岡田家住宅・酒蔵	83	旧石橋家住宅	99	貸室 計(件)	182	*文化財利用人数	93,888	展覧会観覧者	131,350	利用人数計(人)	225,238
項目	R4															
旧岡田家住宅・酒蔵	83															
旧石橋家住宅	99															
貸室 計(件)	182															
*文化財利用人数	93,888															
展覧会観覧者	131,350															
利用人数計(人)	225,238															

432060	文化・スポーツ財団運営補助事業	文化振興課
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  (公財)いたみ文化・スポーツ財団第3次経営計画に基づき、多彩で魅力ある芸術文化事業の推進と市の文化、生涯学習及びスポーツ施策の推進を図った。同財団の専門性と特性を掛け合わせた「鳴く虫と郷町」や「キッズフェスいたみ」、「伊丹オトラク」、文化会館等の対象公演で配布されるクーポン券を対象店舗で提示しサービスを受けられる「鑑賞 de 寄つク！ itami」を実施し、中心市街地の活性化に寄与。財団情報紙「ITEM(アイテム)」はWeb化に向けた検討を行い、発行分のアーカイブ化や各施設のSNS一覧をトップページに置いたホームページの改修など幅広く即時性ある効果的な情報発信に努めた。</p>		
		
<p>鳴く虫と郷町「お月見展示」</p>		

432082	文化施設整備保全事業	文化振興課				
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  経年劣化の進む文化施設及び設備に対して、利用者に安全・快適に利用していただけるよう、建物や設備の改修を計画的に実施。利用者の満足度の向上を図った。</p>						
<table border="0"> <tr> <td> <p><b>【文化会館】</b>                      自家発電機更新 8,788千円                      個別空調設備改修工事(繰越金) 62,821千円                      ピアノオーバーホール 5,277千円</p> </td> <td> <p><b>【音楽ホール】</b>                      屋上屋根改修工事 68,101千円                      ワイヤレスマイクシステム更新工事 5,390千円</p> </td> </tr> <tr> <td> <p><b>【演劇ホール】</b>                      トイレ照明及び扉修繕 342千円                      清掃用ゴンドラ修繕工事 5,390千円</p> </td> <td> <p><b>【伊丹ミュージアム】</b>                      搬入口土間修繕 462千円                      多目的トイレ修繕 600千円</p> </td> </tr> </table>			<p><b>【文化会館】</b>                      自家発電機更新 8,788千円                      個別空調設備改修工事(繰越金) 62,821千円                      ピアノオーバーホール 5,277千円</p>	<p><b>【音楽ホール】</b>                      屋上屋根改修工事 68,101千円                      ワイヤレスマイクシステム更新工事 5,390千円</p>	<p><b>【演劇ホール】</b>                      トイレ照明及び扉修繕 342千円                      清掃用ゴンドラ修繕工事 5,390千円</p>	<p><b>【伊丹ミュージアム】</b>                      搬入口土間修繕 462千円                      多目的トイレ修繕 600千円</p>
<p><b>【文化会館】</b>                      自家発電機更新 8,788千円                      個別空調設備改修工事(繰越金) 62,821千円                      ピアノオーバーホール 5,277千円</p>	<p><b>【音楽ホール】</b>                      屋上屋根改修工事 68,101千円                      ワイヤレスマイクシステム更新工事 5,390千円</p>					
<p><b>【演劇ホール】</b>                      トイレ照明及び扉修繕 342千円                      清掃用ゴンドラ修繕工事 5,390千円</p>	<p><b>【伊丹ミュージアム】</b>                      搬入口土間修繕 462千円                      多目的トイレ修繕 600千円</p>					

432100	文化団体補助事業	文化振興課																																																																																				
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  個性的で良質な芸術文化の振興並びに伝統文化の継承に努める団体活動への支援を通し、市民に鑑賞や体験の機会を提供した。また各文化団体の自立運営が可能となるよう支援を行った。</p>																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標/項目</th> <th>年度</th> <th>茶道</th> <th>いけばな</th> <th>芸協</th> <th>シティフィル</th> <th>合唱団</th> <th>コーラス</th> <th>市吹</th> <th>伊丹太鼓</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">団体会員数(人)</td> <td>R2</td> <td>164</td> <td>107</td> <td>77</td> <td>104</td> <td>25</td> <td>548</td> <td>60</td> <td>21</td> <td>1,106</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>143</td> <td>106</td> <td>75</td> <td>107</td> <td>20</td> <td>504</td> <td>60</td> <td>21</td> <td>1,036</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>140</td> <td>100</td> <td>76</td> <td>110</td> <td>29</td> <td>473</td> <td>68</td> <td>21</td> <td>1,017</td> </tr> <tr> <th>指標/項目</th> <th>年度</th> <th>茶道</th> <th>いけばな</th> <th>芸協</th> <th>シティフィル</th> <th>合唱団</th> <th>コーラス</th> <th>市吹</th> <th>市吹連</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">文化団体イベント参加人数(人)</td> <td>R2</td> <td>0</td> <td>339</td> <td>724</td> <td>915</td> <td>74</td> <td>339</td> <td>140</td> <td>2,448</td> <td>4,979</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>113</td> <td>456</td> <td>476</td> <td>2,475</td> <td>199</td> <td>84</td> <td>1,195</td> <td>1,004</td> <td>6,002</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1,296</td> <td>780</td> <td>1,509</td> <td>3,796</td> <td>290</td> <td>1,455</td> <td>2,358</td> <td>1,159</td> <td>12,643</td> </tr> </tbody> </table>			指標/項目	年度	茶道	いけばな	芸協	シティフィル	合唱団	コーラス	市吹	伊丹太鼓	合計	団体会員数(人)	R2	164	107	77	104	25	548	60	21	1,106	R3	143	106	75	107	20	504	60	21	1,036	R4	140	100	76	110	29	473	68	21	1,017	指標/項目	年度	茶道	いけばな	芸協	シティフィル	合唱団	コーラス	市吹	市吹連	合計	文化団体イベント参加人数(人)	R2	0	339	724	915	74	339	140	2,448	4,979	R3	113	456	476	2,475	199	84	1,195	1,004	6,002	R4	1,296	780	1,509	3,796	290	1,455	2,358	1,159	12,643
指標/項目	年度	茶道	いけばな	芸協	シティフィル	合唱団	コーラス	市吹	伊丹太鼓	合計																																																																												
団体会員数(人)	R2	164	107	77	104	25	548	60	21	1,106																																																																												
	R3	143	106	75	107	20	504	60	21	1,036																																																																												
	R4	140	100	76	110	29	473	68	21	1,017																																																																												
指標/項目	年度	茶道	いけばな	芸協	シティフィル	合唱団	コーラス	市吹	市吹連	合計																																																																												
文化団体イベント参加人数(人)	R2	0	339	724	915	74	339	140	2,448	4,979																																																																												
	R3	113	456	476	2,475	199	84	1,195	1,004	6,002																																																																												
	R4	1,296	780	1,509	3,796	290	1,455	2,358	1,159	12,643																																																																												

441	商店街の活性化																													
441010	商店街等活性化事業	商工労働課																												
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  市内の商店街等が組織として実施する共同施設(アーケードなど)の設置や商業活性化事業(イベントなど)の経費の一部を補助する。令和4年度は、前年に引き続きコロナ禍の影響で落ち込んだ地域経済を活性化させるため、個別の商店街等に対し、企画立案段階から関わることで、補助事業の利用促進を図った。(9商店街等イベント実施件数13件)</p>																														
<p><b>【イベント等実施状況】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>商店街等名称</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊丹ショッピングデパート</td> <td>サマーフェア(夏のガラボン抽選会)</td> </tr> <tr> <td>郷町商業会</td> <td>第20回伊丹郷町屋台村</td> </tr> <tr> <td>郷町商業会</td> <td>はたら子</td> </tr> <tr> <td>酒蔵通り協議会</td> <td>まち灯りと鳴く虫</td> </tr> <tr> <td>ポントン名店会</td> <td>ガラボン抽選会</td> </tr> <tr> <td>西台商店会</td> <td>メニューマップ作成</td> </tr> <tr> <td>西台商店会</td> <td>夏祭り</td> </tr> <tr> <td>宮ノ前商店会</td> <td>秋の宮前まつり</td> </tr> <tr> <td>阪急駅東商店会</td> <td>ガラボンイベント</td> </tr> <tr> <td>阪急駅東商店会</td> <td>店主向け勉強会</td> </tr> <tr> <td>阪急駅東商店会</td> <td>イメージアップ大作戦</td> </tr> <tr> <td>リータ商店会</td> <td>クリスマス抽選会</td> </tr> <tr> <td>伊丹サンロード商店街振興組合</td> <td>ガラガラ抽選会</td> </tr> </tbody> </table>			商店街等名称	事業名	伊丹ショッピングデパート	サマーフェア(夏のガラボン抽選会)	郷町商業会	第20回伊丹郷町屋台村	郷町商業会	はたら子	酒蔵通り協議会	まち灯りと鳴く虫	ポントン名店会	ガラボン抽選会	西台商店会	メニューマップ作成	西台商店会	夏祭り	宮ノ前商店会	秋の宮前まつり	阪急駅東商店会	ガラボンイベント	阪急駅東商店会	店主向け勉強会	阪急駅東商店会	イメージアップ大作戦	リータ商店会	クリスマス抽選会	伊丹サンロード商店街振興組合	ガラガラ抽選会
商店街等名称	事業名																													
伊丹ショッピングデパート	サマーフェア(夏のガラボン抽選会)																													
郷町商業会	第20回伊丹郷町屋台村																													
郷町商業会	はたら子																													
酒蔵通り協議会	まち灯りと鳴く虫																													
ポントン名店会	ガラボン抽選会																													
西台商店会	メニューマップ作成																													
西台商店会	夏祭り																													
宮ノ前商店会	秋の宮前まつり																													
阪急駅東商店会	ガラボンイベント																													
阪急駅東商店会	店主向け勉強会																													
阪急駅東商店会	イメージアップ大作戦																													
リータ商店会	クリスマス抽選会																													
伊丹サンロード商店街振興組合	ガラガラ抽選会																													

442	中小企業等の起業・経営支援																												
442011	創業支援事業	商工労働課																											
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  ・市内における創業者や社会的企業の輩出。                  ・経営者の意識改革や経営革新につながる機会の提供。                  ・経営革新セミナーや起業創業支援講座、女性に特化した創業支援講座の開催。</p> <p>創業支援等事業計画に基づき、創業希望者向けに相談の利用やセミナーの受講等を促進した。市域内において創業への関心を高め、機運を醸成した。セミナー開催8回 参加人数147人</p>																													
<p><b>【セミナー参加状況】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">セミナー名</th> <th colspan="3">参加人数</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性創業塾</td> <td>33</td> <td>26</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>経営革新セミナー</td> <td>56</td> <td>56</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>コミュニティービジネス創業セミナー</td> <td>20</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>創業塾(※)</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>124</td> <td>133</td> <td>147</td> </tr> </tbody> </table> <p>※伊丹商工会議所主管事業</p>			セミナー名	参加人数			R2	R3	R4	女性創業塾	33	26	44	経営革新セミナー	56	56	51	コミュニティービジネス創業セミナー	20	35	35	創業塾(※)	15	16	17	総計	124	133	147
セミナー名	参加人数																												
	R2	R3	R4																										
女性創業塾	33	26	44																										
経営革新セミナー	56	56	51																										
コミュニティービジネス創業セミナー	20	35	35																										
創業塾(※)	15	16	17																										
総計	124	133	147																										

大綱4 市民力・にぎわい・活力

442020	中小企業振興融資事業	商工労働課												
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  中小企業者への各種融資                  市内の中小企業が必要とする資金を円滑に供給。令和4年度は、実行件数66件・実行総額460,900千円となった。利子補給付の県制度融資の受付が終了した前年度からほぼ横ばいで推移し、積極的な設備投資等の支援につながっている。                  前年度に引き続き、業績の悪化等で売上が減少するなど経営に支障が生じている中小企業者に対し、セーフティーネット保証融資に必要な中小企業信用保険法に基づく認定事務を行い、融資までの手続きの短縮のため、即日で認定書を交付した。</p>														
<p>【融資実行件数と金額の推移】（金額単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>融資実行件数</td> <td>19</td> <td>73</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>融資実行金額</td> <td>154,300</td> <td>429,350</td> <td>460,900</td> </tr> </tbody> </table>				R2年度	R3年度	R4年度	融資実行件数	19	73	66	融資実行金額	154,300	429,350	460,900
	R2年度	R3年度	R4年度											
融資実行件数	19	73	66											
融資実行金額	154,300	429,350	460,900											

443	地域産業の振興と企業活動支援																																					
443020	産業振興センター管理運営事業	商工労働課																																				
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  本市の産業振興の推進を図るため、指定管理者である伊丹商工会議所による、専門性を活かした相談事業（経営相談等）、人材育成を目的とした講座やセミナー等を実施した。令和4年度は、感染拡大状況を踏まえつつオンラインを併用した事業を実施し、市内事業者の支援に寄与した。</p>																																						
<p>【センター利用状況】 <span style="float:right">(単位：人)</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>会議室 (3室)</th> <th>相談室 (2室)</th> <th>端末操作等 (貸出含む)</th> <th>マルチメディア ホール</th> <th>来館者数 (小計)</th> <th>セミナー(自会場 /オンライン)</th> <th>セミナー(他会場 /オンライン含)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>6,048</td> <td>178</td> <td>136</td> <td>13,999</td> <td>20,361</td> <td></td> <td>171</td> <td>20,532</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>91,025</td> <td>4,957</td> <td>68</td> <td>59,427</td> <td>155,477</td> <td>7</td> <td>336</td> <td>155,820</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>18,486</td> <td>833</td> <td>70</td> <td>25,281</td> <td>44,670</td> <td>8</td> <td>177</td> <td>44,855</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年度の来館者数が大幅に増加しているのは、ワクチン接種会場として利用されていたため。</p>			年度	会議室 (3室)	相談室 (2室)	端末操作等 (貸出含む)	マルチメディア ホール	来館者数 (小計)	セミナー(自会場 /オンライン)	セミナー(他会場 /オンライン含)	合計	2	6,048	178	136	13,999	20,361		171	20,532	3	91,025	4,957	68	59,427	155,477	7	336	155,820	4	18,486	833	70	25,281	44,670	8	177	44,855
年度	会議室 (3室)	相談室 (2室)	端末操作等 (貸出含む)	マルチメディア ホール	来館者数 (小計)	セミナー(自会場 /オンライン)	セミナー(他会場 /オンライン含)	合計																														
2	6,048	178	136	13,999	20,361		171	20,532																														
3	91,025	4,957	68	59,427	155,477	7	336	155,820																														
4	18,486	833	70	25,281	44,670	8	177	44,855																														

443041	産業振興施策推進事業	商工労働課																
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  コロナ禍の影響で落ち込んだ地域産業を支援する目的で、国の臨時交付金を活用した設備等導入補助事業や事業者応援お楽しみギフト事業を実施し、コロナ禍の影響で落ち込んだ地域産業への支援を行うことで、地域産業の振興や雇用の創出にぎわいの創造に取り組んだ。</p>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備等導入補助金支給実績</th> </tr> <tr> <th>支給事業者数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>524事業者</td> <td>190,209千円</td> </tr> </tbody> </table>		設備等導入補助金支給実績		支給事業者数	支給額	524事業者	190,209千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業者応援お楽しみギフト事業実績</th> </tr> <tr> <th>レシート対象期間</th> <td>令和4年11月1日～令和4年12月31日</td> </tr> <tr> <th>応募期間</th> <td>令和4年11月15日～令和5年1月10日</td> </tr> <tr> <th>応募総数</th> <td>13万6,802件</td> </tr> <tr> <th>応募人数</th> <td>1万9,355人</td> </tr> </thead> </table>	事業者応援お楽しみギフト事業実績		レシート対象期間	令和4年11月1日～令和4年12月31日	応募期間	令和4年11月15日～令和5年1月10日	応募総数	13万6,802件	応募人数	1万9,355人
設備等導入補助金支給実績																		
支給事業者数	支給額																	
524事業者	190,209千円																	
事業者応援お楽しみギフト事業実績																		
レシート対象期間	令和4年11月1日～令和4年12月31日																	
応募期間	令和4年11月15日～令和5年1月10日																	
応募総数	13万6,802件																	
応募人数	1万9,355人																	

443051	企業立地支援事業	商工労働課								
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  製造業を中心とした工業系事業所の立地を促進するために、平成21年1月から伊丹市企業立地支援制度の運用を開始。平成29年6月に制度を見直し、認定要件の緩和や補助メニューの拡充等を行った。                  一定要件のもと事業所を新設・増設・移設、賃借等する事業者等に対して奨励金等の支援を行っている。                  長引くコロナ禍の影響で、市内企業の投資意欲は依然として回復せず、令和4年度の新規認定は1件にとどまったが、既存認定企業への補助を実施し、コロナ禍後の制度利用に繋がるよう積極的な制度周知に取り組んだ。</p>										
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業立地計画 認定件数</td> <td>3件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>				R2	R3	R4	企業立地計画 認定件数	3件	0件	1件
	R2	R3	R4							
企業立地計画 認定件数	3件	0件	1件							

大綱4 市民力にぎわい・活力

451	都市農業の基盤強化	
451010	都市農業振興推進事業	農業政策課

**【事業概要・成果】**  
 ・農会長等を対象とした「都市農地貸借の制度と現状について」セミナーを開催し、計25名の参加があった。  
**【セミナー内容】**  
 テーマ:都市農地貸借の制度と現状について  
 日時:令和4年8月31日(水) 13:30~  
 会場:伊丹市立総合教育センター 2階研修室  
 講師:JA兵庫六甲都市農地相談センター、伊丹市農業政策課職員

・新たに1名の農業者を認定農業者として認定した。

**【認定農業者数】(令和5年3月31日現在)**

認定年度	認定数
H30	1名
R3	2名
R4	1名
合計	4名

451020	農地利用促進事業	農業政策課
--------	----------	-------

**【事業概要・成果】**  
 農地活用の推進を目的として、特定農地貸付法にもとづく市民農園開設のための協定締結(次年度開設分含む)を5件、都市農地貸借法にもとづく農地借用のための事業計画認定(更新含む)を11件実施した。

**【民間開設の市民農園】(令和5年3月31日現在)**

年度	園数	区画数	面積(m <sup>2</sup> )
R2	13	421	9,580
R3	13	359	9,112
R4	17	404	10,587

(福祉農園含まない)

**【事業計画認定による貸借】(令和5年3月31日現在)**

年度	件数	面積(m <sup>2</sup> )
R2	15	15,692
R3	19	22,723
R4	19	21,647

451060	農地機能発揮事業	農業政策課
--------	----------	-------

**【事業概要・成果】**  
 市民が農業体験を通じて農業、食育に対する意識を深めてもらうことを目的に、市家庭菜園運営および観光農園等の支援を行った。  
 令和4年度の観光農園の総面積は、前年比10%増となった。  
 学童が農作業に親しみ、食に関する関心を深めることを目的にPTA、地区農会長等の協力を得て市内2小学校に学童農園を設置した。  
 防災協力農地登録の登録筆数は前年度並で推移した。

**【市営家庭菜園】(令和5年3月31日現在)**

年度	園数	区画数	面積(m <sup>2</sup> )
R2	25	867	21,412
R3	22	780	19,078
R4	22	778	19,078

**【観光農園】**

地区	作物	面積(m <sup>2</sup> )
東野	サツマイモ	5,870
森本	トマト	1,800

**【防災協力農地登録について】(令和5年3月31日現在)**

年度	筆数	登録者数	面積(m <sup>2</sup> )
R3	26	12	19,637
R4	26	12	19,637

**【学童農園】**

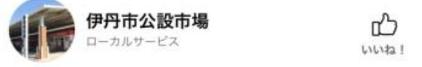
学校名	設置場所	面積(m <sup>2</sup> )	作物名
南 小学校	御願塚地区	650	ジャガイモ
池尻小学校	池尻地区	1,129	サツマイモ

452	農作物の生産・流通の推進	
452010	農業活性化支援事業	農業政策課

**【事業概要・成果】**  
 市内の農業者による農作業の効率化等を目的とし、抜本的かつ総合的な支援を行った。また、小中学校給食センターと連携し学校給食出荷に対する奨励支援事業も行った。

事業名	補助率	上限	交付決定額
有機農業推進事業【中核農家】	1/2	150,000円	1,669,759円
有機農業推進事業【認定農業者】	1/2	200,000円	349,278円
有機農業推進事業【その他農家】	1/2	100,000円	457,299円
施設園芸振興事業(新設)	1/2	300,000円	0円
施設園芸振興事業(維持)	1/5	50,000円	448,313円
中核農家等農機具補助事業(購入)【中核農家】	1/5	100,000円	1,318,264円
中核農家等農機具補助事業(購入)【認定農業者】	1/5	150,000円	0円
環境創造型農業推進事業	1/2	100,000円	0円
ブランド化推進事業	1/2	50,000円	423,651円
学校給食出荷奨励事業	2,000円/ 出荷量50kg		268,520円
福祉施設委託推移事業	1/5	50,000円	40,309円
農業情報技術導入事業	1/2	100,000円	0円

452020	農産物地産地消・販売推進事業	農業政策課												
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  小・中学校給食センターおよびJA兵庫六甲と連携し、学校給食に旬の市内産農産物の提供を推進し、使用量は前年度比1.1倍となった。                  市内で生産された農産物をはじめ、市民の需要に応じた農産物等の販売を促進し、安全・安心な食及びこれを支える農に対する市民の理解を深めるため、公設市場の指定管理者である(株)伊丹公設市場管理センターと連携し、市民への情報発信を強化し、JA兵庫六甲の農産物直売所「スマイル阪神」等への集客を促進した。</p> <p>・農産物直売所「スマイル阪神」の令和4年度年間売上額…833,164千円</p>		<p>【学校給食へ提供された市内産農産物】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>出荷数量(kg)</th> <th>品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>4,155</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>7,379</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>8,822</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>  <p>【農産物直売所「スマイル阪神」】</p>	年度	出荷数量(kg)	品目	R2	4,155	5	R3	7,379	6	R4	8,822	6
年度	出荷数量(kg)	品目												
R2	4,155	5												
R3	7,379	6												
R4	8,822	6												

452040	公設市場管理運営事業	農業政策課
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  伊丹市公設市場は、平成31年度より利用料金制による指定管理施設(指定管理者(株)伊丹公設市場管理センター)として運営している。                  昨年度に引き続き、公式ホームページ、SNS等での情報発信の強化を図り、公設市場のPR及び活性化につながった。SNSアクセス数は昨年度と比べ1.6倍以上増加した。                  ・公設市場利用者数…18事業者                  ・駐車場利用台数…68台                  ・SNSアクセス…184,419回(フェイスブック:44,780回 インスタグラム:139,639回)</p>		  <p>【伊丹市公設市場SNS】</p>

461	就労支援と勤労者福祉の向上													
461010	雇用奨励金支給事業	商工労働課												
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  市内在住の障がい者を常用労働者として雇い入れた市内の事業主に奨励金を交付し、障がい者の長期雇用の促進に努めた。</p> <p>【障害者雇用奨励金交付状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数(人数)</td> <td>3件(3名)</td> <td>8件(6名)</td> <td>10件(8名)</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>180千円</td> <td>480千円</td> <td>600千円</td> </tr> </tbody> </table>			年度	R2	R3	R4	交付件数(人数)	3件(3名)	8件(6名)	10件(8名)	交付金額	180千円	480千円	600千円
年度	R2	R3	R4											
交付件数(人数)	3件(3名)	8件(6名)	10件(8名)											
交付金額	180千円	480千円	600千円											

461020	若年者就労支援事業	商工労働課																																		
<p><b>【事業概要・成果】</b>                  未就労者に対し、就業するために必要な知識の習得を目的とした人材育成の支援を行うため、概ね50歳までの未就労者を対象とした、就職に向けた若年者就労支援セミナー「いたみ就勝塾」を開催し、8人が参加し、うち1人が就職した。                  また、同事業の一環として開催した地域企業との就職面接会において、一般参加も合わせて16人が参加し、うち4人(うち就勝塾参加者1名含む)が採用となった。</p>		<p>【就勝塾 実施状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">参加者数(人)</th> <th colspan="3">就職決定者数(人)</th> </tr> <tr> <th>前期</th> <th>後期</th> <th>計</th> <th>前期</th> <th>後期</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>17</td> <td></td> <td>17</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>16</td> <td></td> <td>16</td> <td>5</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R1年度より、参加者は伊丹市内在住者に限定                  ※R2年度より、対象年齢を「概ね50歳まで」に拡張し、年1回開催に変更(R3まで)                  ※R4年度、概ね50歳の未就業者を対象とした「プリーいたみ就勝塾」を前期、正規雇用を目指す「いたみ就勝塾」を後期に実施した。</p>	年度	参加者数(人)			就職決定者数(人)			前期	後期	計	前期	後期	計	R2	17		17	4		4	R3	16		16	5		5	R4	2	6	8	0	1	1
年度	参加者数(人)			就職決定者数(人)																																
	前期	後期	計	前期	後期	計																														
R2	17		17	4		4																														
R3	16		16	5		5																														
R4	2	6	8	0	1	1																														

461050	労働相談事業	商工労働課																																												
<b>【事業概要・成果】</b> 労働福祉会館(スワンホール)で毎月第1, 3土曜日の午後に、労働問題及び就労に関する相談を実施し、48人(95件)の利用があった。また毎月第2, 3週水曜日には、市民相談課において宝塚地域若者サポートステーションと連携して若年者就労相談を実施し、15件の利用があり就労に悩む若年者に適切な助言・指導を行った。		<b>【労働相談の状況】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>労働時間・休暇</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>退職・解雇</td> <td>10</td> <td>17</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>就業規則</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>労働組合(法)関係</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雇用保険等</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>労働災害</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>就労に関すること</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>81</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	相談内容	R2	R3	R4	賃金	7	8	5	労働時間・休暇	2	9	11	退職・解雇	10	17	14	就業規則	2	7	3	労働組合(法)関係	0	3	0	雇用保険等	16	16	26	労働災害	0	7	10	就労に関すること	1	4	5	その他	10	10	21	計	48	81	95
相談内容	R2	R3	R4																																											
賃金	7	8	5																																											
労働時間・休暇	2	9	11																																											
退職・解雇	10	17	14																																											
就業規則	2	7	3																																											
労働組合(法)関係	0	3	0																																											
雇用保険等	16	16	26																																											
労働災害	0	7	10																																											
就労に関すること	1	4	5																																											
その他	10	10	21																																											
計	48	81	95																																											

461060	労働福祉会館管理運営事業	商工労働課
<b>【事業概要・成果】</b> 勤労者福祉の拠点施設として運営してきた労働福祉会館(スワンホール)については、令和元年度の大規模改修工事を経た後、令和2年4月から中央公民館・青少年センター・市民まちづくりプラザとの新たな複合施設として開館した。コロナ禍による影響もあったが、年間を通じて令和4年度は187,588人の利用があった。		 <p>労働福祉会館(スワンホール)</p>

471	空港周辺の活性化							
471030	伊丹スカイパーク管理運営事業	公園課						
<b>【事業概要・成果】</b> ・指定管理者による施設の適切な管理・運営を実施するとともに、集客に繋がる新規のイベントを開催するなど魅力的な公園づくりに取り組んだ。 ・年間来園者数は前年度より24千人増加し、概ねコロナ禍前の水準に回復傾向となっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により計画していたイベントが中止となり、目標の730千人を達成することができなかった。		 <p>クリスマスキャンドルイベント</p>						
	年間来園者数	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>635千人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>642千人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>666千人</td> </tr> </table>	令和2年度	635千人	令和3年度	642千人	令和4年度	666千人
令和2年度	635千人							
令和3年度	642千人							
令和4年度	666千人							